



川崎市立西丸子小学校
2023年度学校運営について



R6. 2. 15, 22
筒井 愛子

学校教育目標

バランスよく育つ。知徳体。
昔も今も変わらない。

自ら考え 正しく判断し
進んで実践する子

- みんなで考え合う子(頭に良いこと) かしこく
- なかよく力を合わせる子(心に良いこと) やさしく
- 約束 責任をはたす子(心に良いこと) いいしく
- 明るく たくましい子(体に良いこと) たくましく

めざす学校



- 学ぶ楽しさが味わえる学校
- 一人一人の子どもが生きる学校
- 保護者・地域とともに歩む学校

明日も行こうと思う学校

子育て 今むかし

- 「躰」はどこまで許される？

自分の子どもなんだから、当然、
体罰も仕方ない。責任取るのは
親なのだから、口出しされても…。

ちょっと外にでも出して、
嫌な思いをさせないと、
子どもは反省しないのでは…。

改正児童虐待法

親による体罰禁止

**N
G**

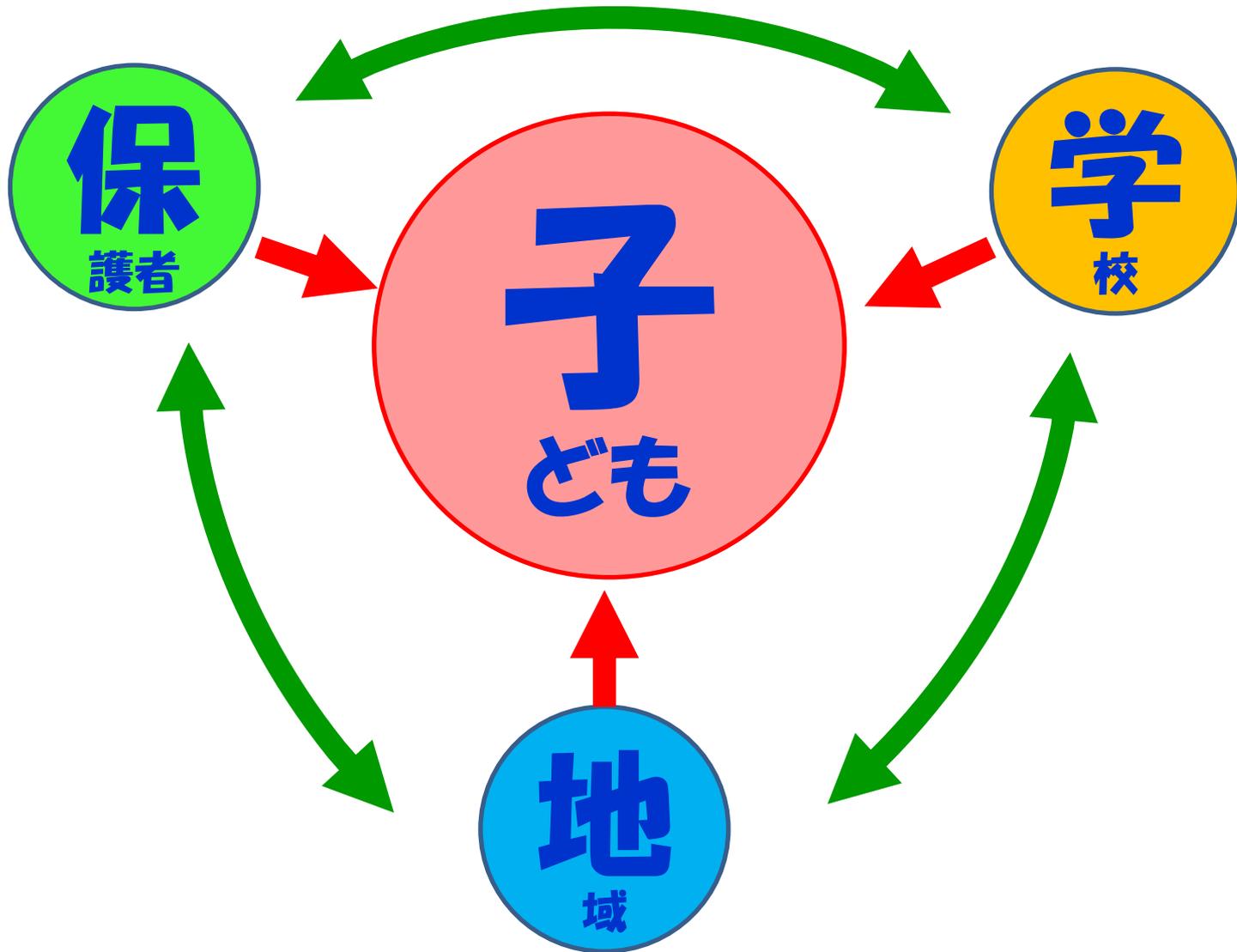
- ①注意したが、言うことを聞かないので、頬を叩く。
- ②いたずらをしたので、長時間正座させる。
- ③友達を殴ってけがをさせたので、同じように殴る。
- ④物を盗んだので、お尻を叩く。
- ⑤宿題をしなかったので、夕飯を与えない！

**O
K**

- ①道に飛び出しそうな子どもの手を掴む。
- ②他の子どもに暴力を振るうのを制止する。

学校には、「傷あざを見つけたら、真相はわからなくても、通告する。」という義務が課せられています。

慌てず、冷静に！！



児童数の予想

- 入学者数 100名程度 3クラスの予定
 - 2年生3クラス
 - 3年生3クラス
 - 4年生3クラス
 - 5年生2クラス
 - 6年生2クラス
 - センター級5クラス
- 合計16クラス+5クラス 約500名

法律による規定ですので、今後の増減で変わる可能性があります。

健康関係

○新型コロナウイルス感染症、 インフルエンザ対応

ご協力ください。（国の方針が基準です）

- ・感染拡大防止対策の徹底
- ・子どもたちの学習と心身のケア

学校の役割はこのバランスが大切

新川崎市学習状況調査

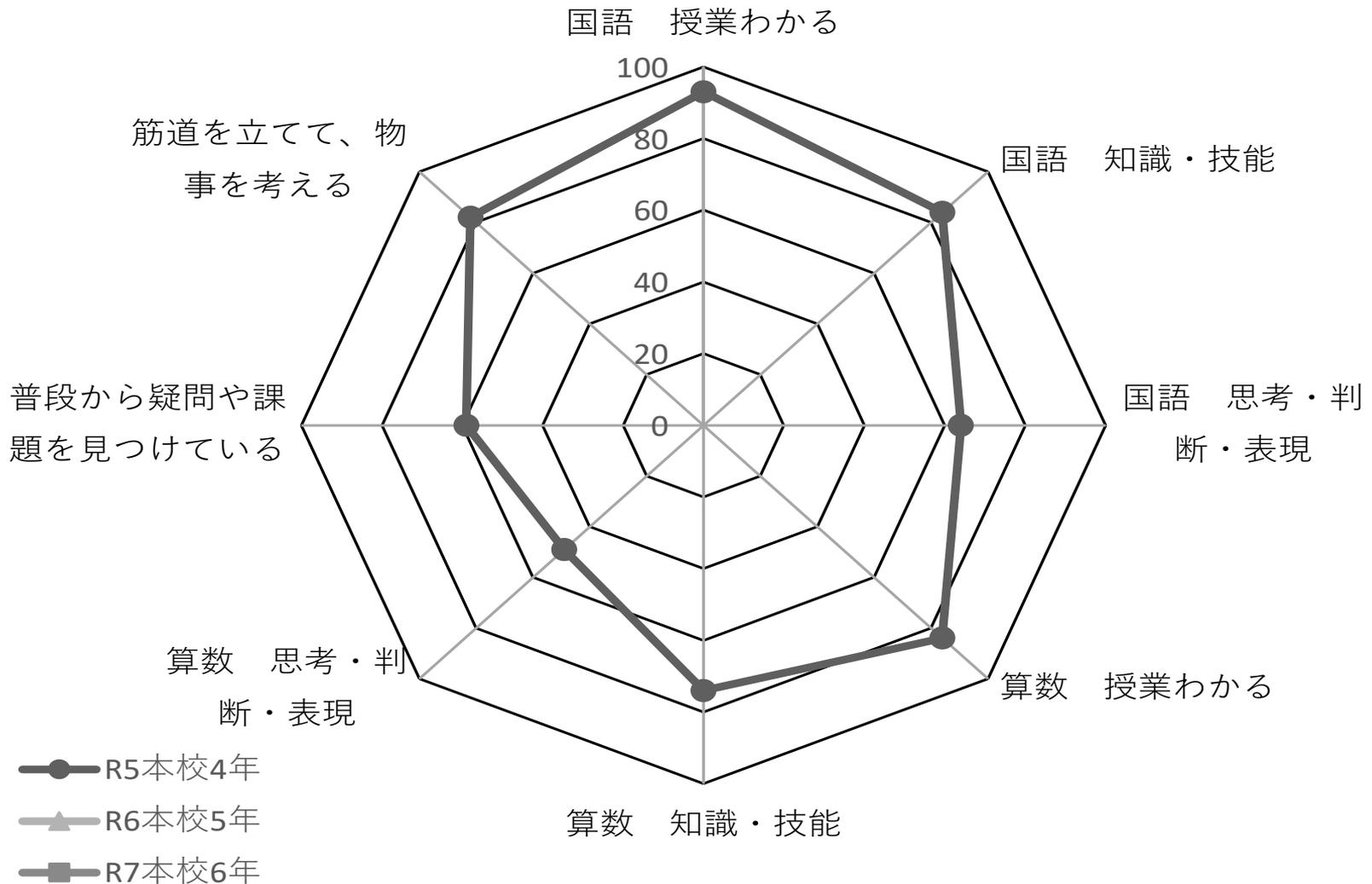
- 本年度から、4, 5, 6年生の3学年で実施(これまでは5年のみ)。
- 本校の結果は、どの学年もほぼ、平均を上回っているが、それだけではなく、各学年の強みや弱みを全教員で分析し、今後の見通しを立てた。
- これまでとの違いは？

新川崎市学習状況調査

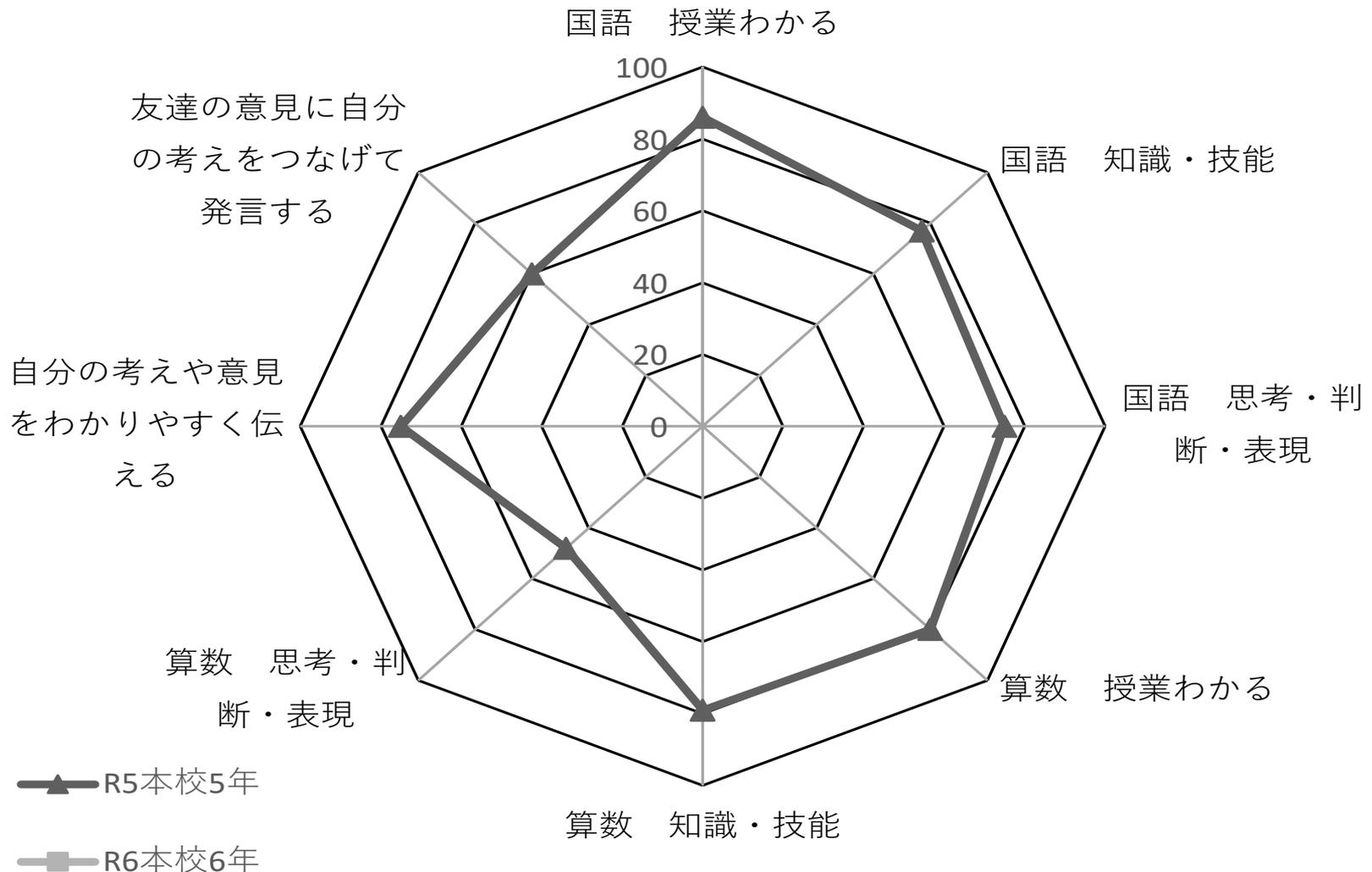
IRT(項目反応理論)※1に基づく問題を使って小学4年生から中学3年生まで毎年調査することで、学年や子どもたち一人ひとりの学習状況を経年で把握することが可能になります。調査結果をもとに学校はよりよい授業づくりに取り組み、子どもたちは自分の課題を把握して、自身の学習の改善を進めます。また、調査結果はGIGA端末で利用できる学習ソフトと連携するので、自分に合った問題に取り組むことができるようになります。

IRT(項目反応理論)※1従来のテスト評価方法では困難だった「異なる問題での結果」の比較を可能にする調査理論です。

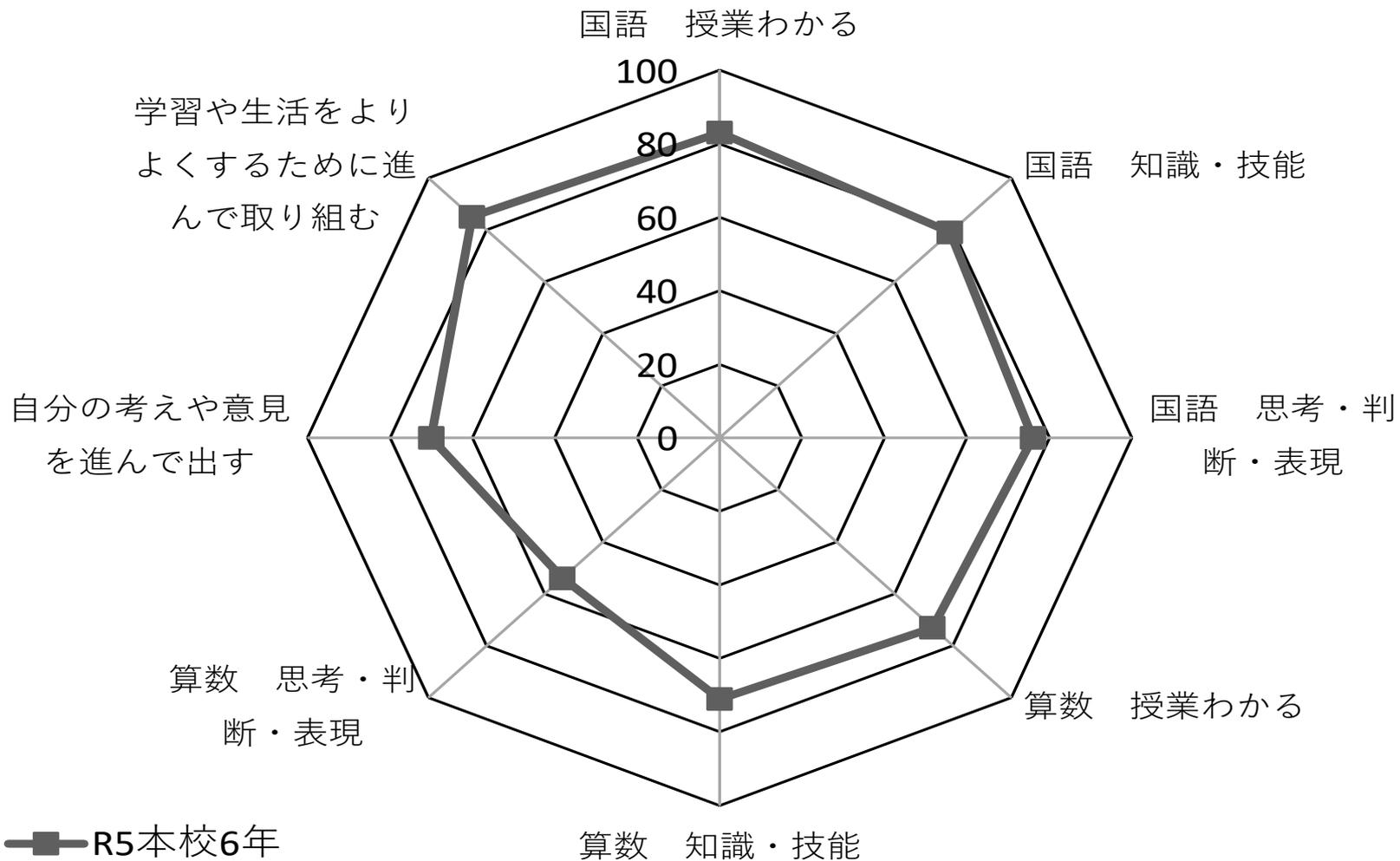
4年生の結果



5年生の結果

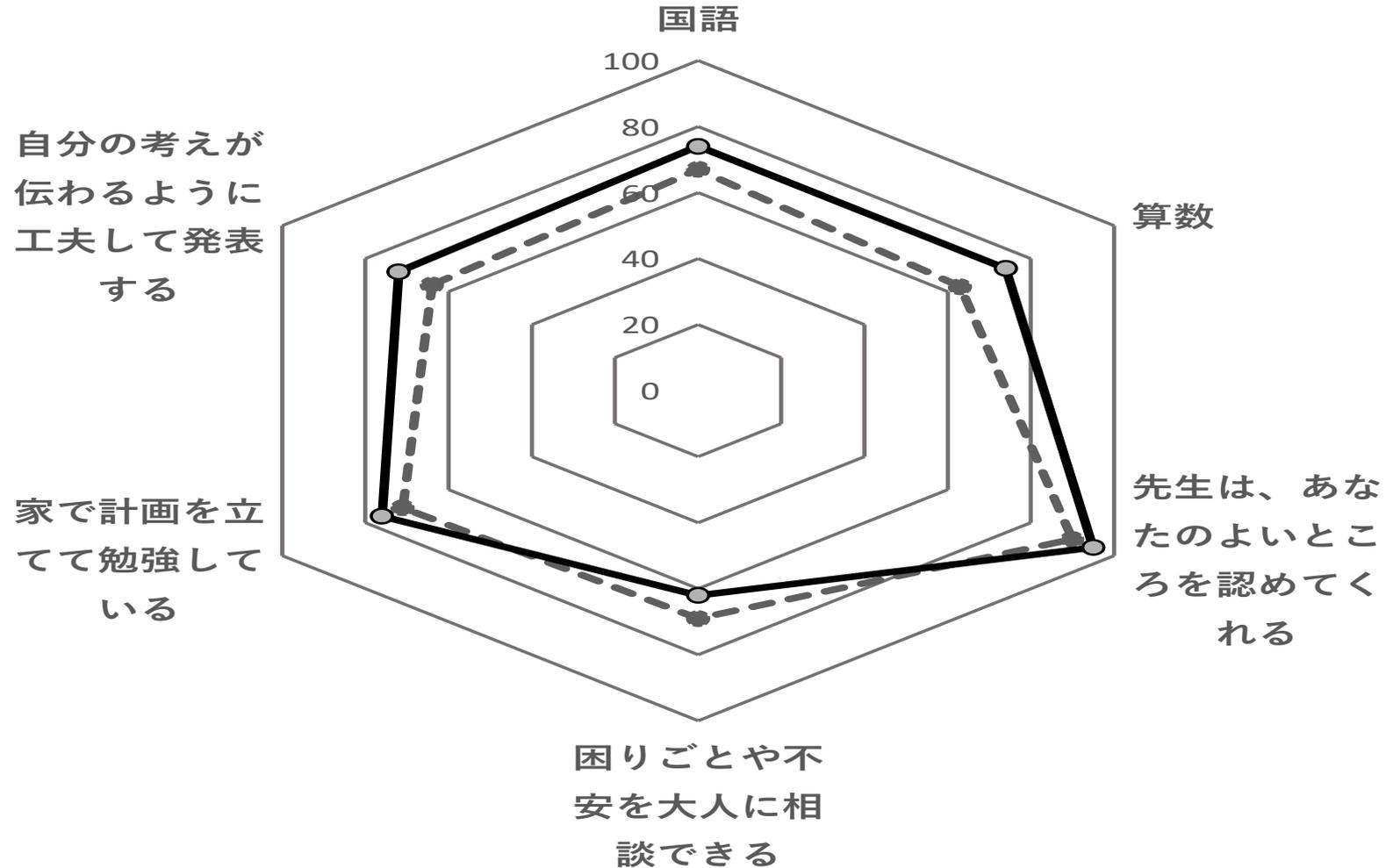


6年生の結果



6年生の結果(全国学力)

---●--- R5全国6年 —●— R5本校6年



自分の考えが
伝わるように
工夫して発表
する

家で計画を立てて勉強している

困りごとや不安を大人に相談できる

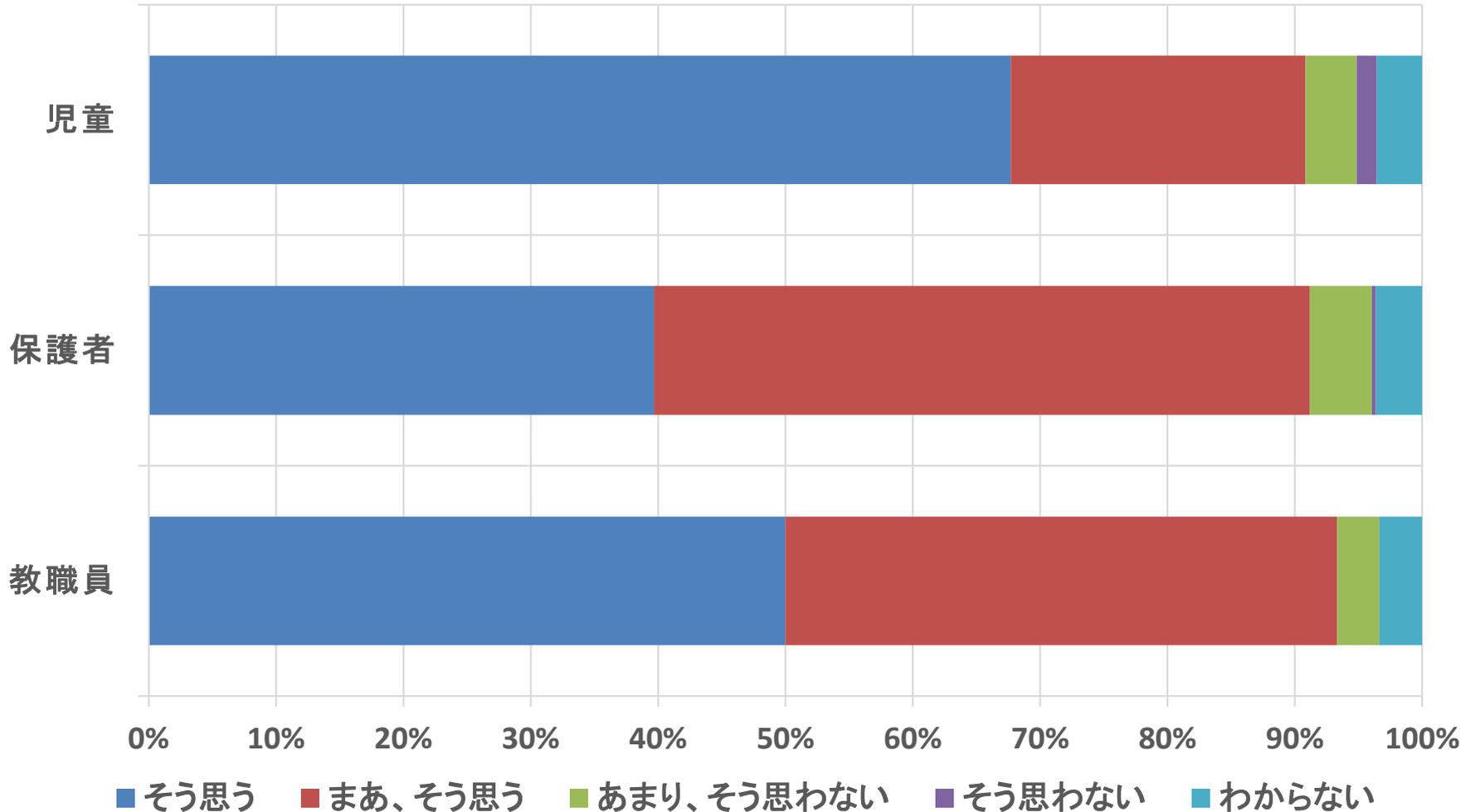
算数

先生は、あなたのよいところを認めてくれる

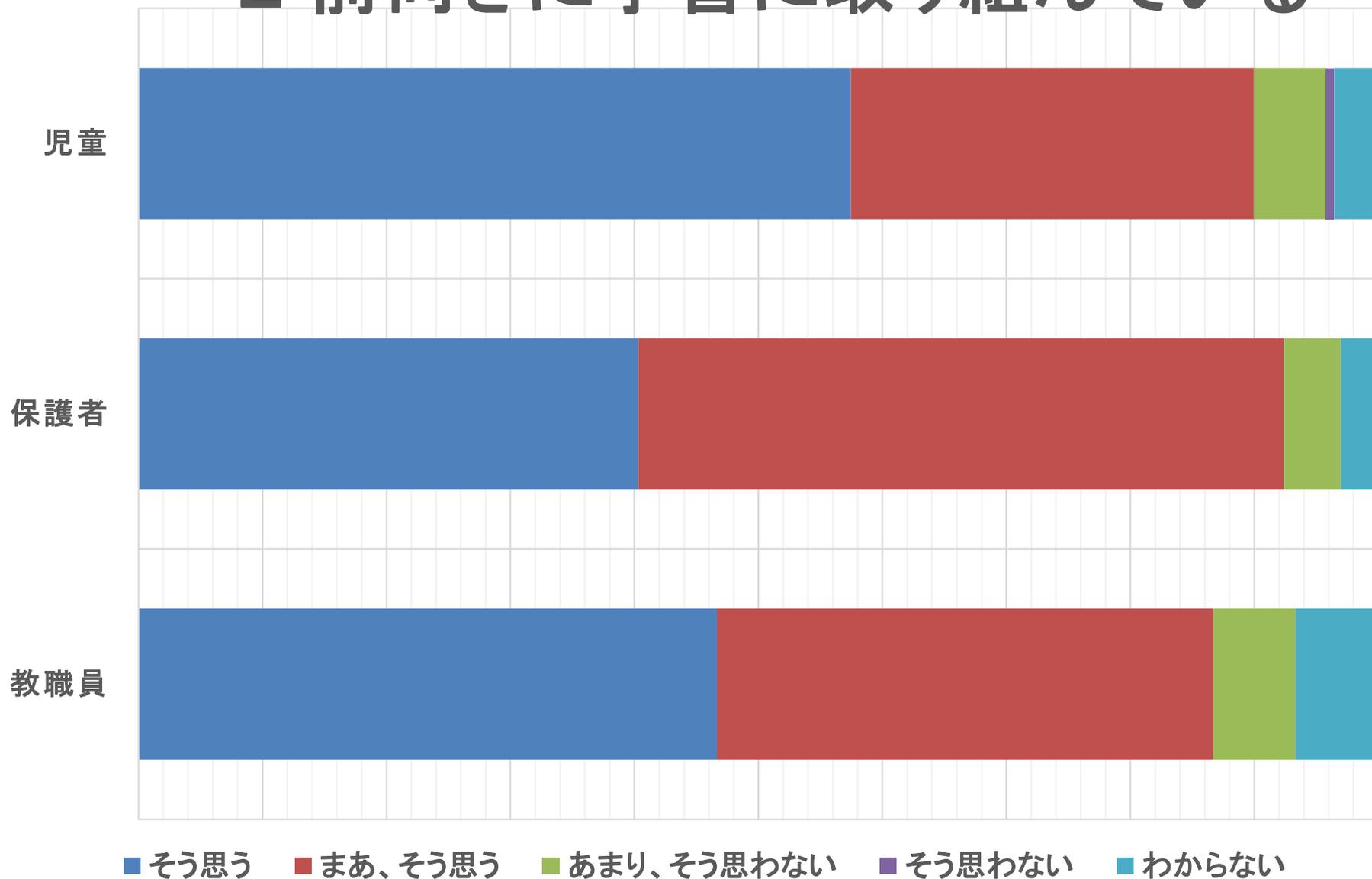
令和5年度 学校評価アンケート

- 児童、保護者、教職員の結果をお知らせします。
- 保護者、教職員の項目は、すべて同じです。児童の項目は、分かりやすい文章に変えています。1～4までの項目の内容は、保護者、教職員のものに準じています。

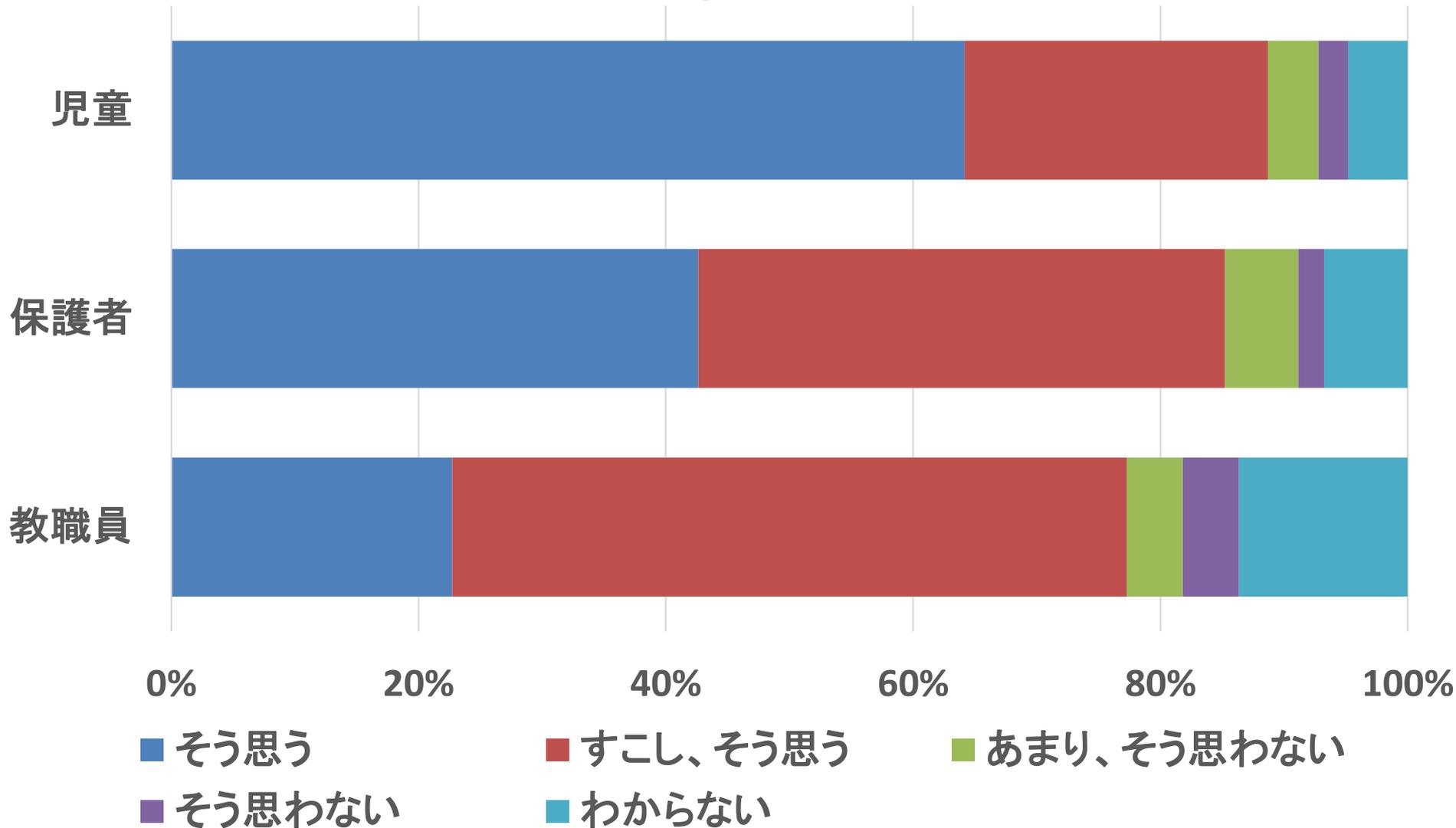
1 授業での学びや成長が うかがえる



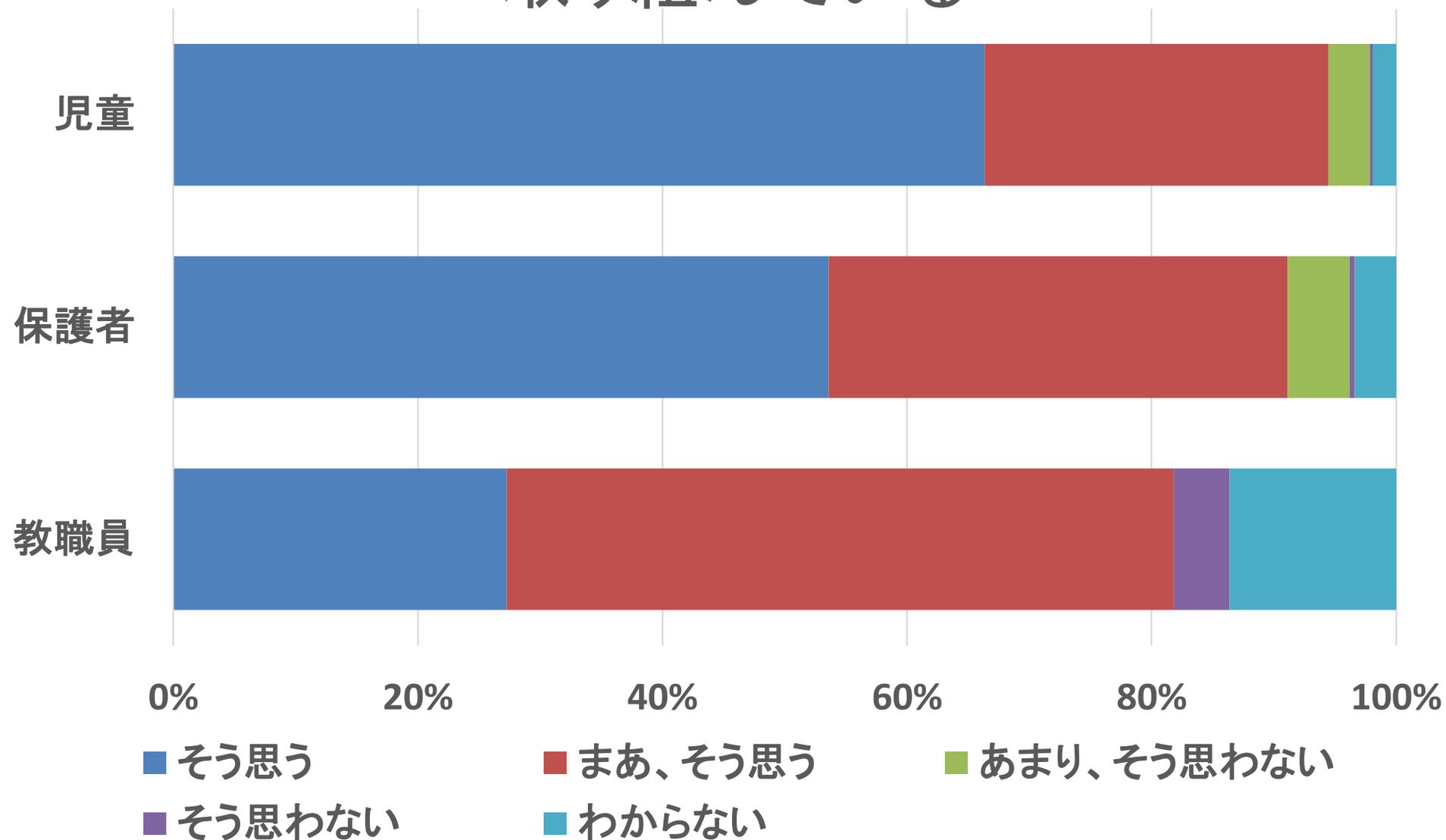
2 前向きに学習に取り組んでいる



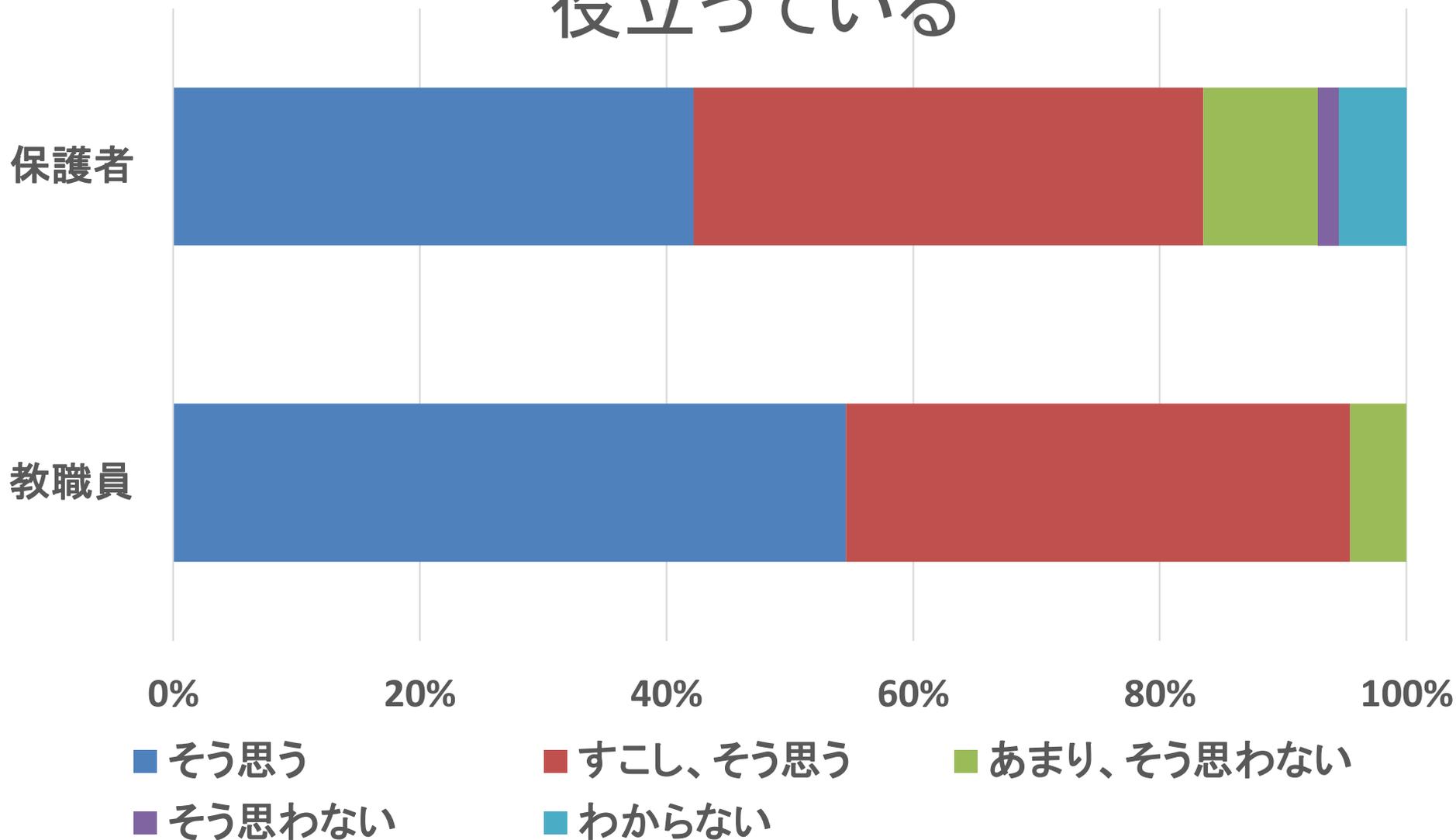
3 個に応じた支援が学校生活の充実につながっている



4 係活動や学校行事に進んで 取り組んでいる



5 情報発信が教育活動の理解に 役立っている



学校評価アンケート(記述式抜粋)

- 先生に認めてもらい、笑顔で楽しく、のびのびと通っている。自主的に頑張る姿勢が身についている。
 - 先生の児童への接し方が丁寧で、相談しやすい。学習面、交友面、身体面をバランスよくサポートしてもらってる。
 - 教育活動が充実していて、子どもの意思が尊重され、いろいろな経験ができる。
 - HPが役立っている。
- などなど、プラスの評価を、たくさんいただきました。これを励みに、教職員一同、来年度も努力してまいります。

学校評価アンケート(記述式抜粋)

その一方で、課題もいくつかいただいています。

- ①お便りの内容が分かりづらい。
- ②子どもの学力状況が分かりづらい。
- ③教員の言葉遣いが良くない。
- ④感染症や学級閉鎖の様子を知らせてほしい。
- ⑤彫刻刀は使用頻度が少ないので、学校で購入してほしい。
- ⑥今より半月～1ヶ月前に予定を知らせてほしい。
- ⑦教師の休みの理由は不要だと思う。
- ⑧面談以外に担任と直接話す機会を設けてほしい。
- ⑨給食の内容を充実させてほしい。値上げもOK。

などなど、すぐに変えて問題ないものには、迅速に対応します。

関係者評価1

◆コミュニティ・スクール委員の皆様のご意見を反映させていただきます。

○6年生の委員会活動の発表を聞いて
(第3回 11/24)

- ・「これからやりたいこと。」が明確で、前進している姿を見ることができた。
- ・委員会活動の中で、コミスクの活動と一緒にできそうなこともあったので、今後に生かしたい。
- ・どの委員会の発表内容も、起承転結がしっかりとっていて、聞きやすかった。また、創造性を感じた。

関係者評価2

◆コミュニティ・スクール委員の皆様のご意見を反映させていただきます。

○学校運営について

- ・全職員が同じ方向で指導することは大切なので、これからも、「複数の目」で子どもたちを見てほしい。(専科制など)いろいろな教員から学ぶことの意義は大きい。
- ・欠員のカバーに奔走している教員たちの姿がありがたい。
- ・小学校で育てられた良い部分は、中学校に進級した後、たとえ少数派でも浸透していくと思う。

2024年度最重要課題

- ① 児童の実態に合わせた教育活動の充実
- ② 一人一人に寄り添う児童理解と
児童支援体制の確立
- ③ 児童の資質・能力の育成と
教師の授業力の向上
- ④ 現代的な教育課題への対応
- ⑤ 地域に開かれた学校の実現

**1年間ありがとうございました。
来年度もよろしくお願いたします。**

